

ブレーキ板交換時の注意について

三菱ホイス・関連機器の販売、サービスに毎々格別のご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、ブレーキ板(ノンアスベスト製)交換後にブレーキ板ライニングが剥離(欠け)する現象が、
稀に発生する事が判明しました。その対策について下記の通り連絡いたします。

記

1. 不具合現象

ブレーキ板(ノンアスベスト製)交換後にブレーキ板ライニングの一部が剥離(欠け)する。

2. 原因

ブレーキ箱又は圧力板の摩耗段差、又は面荒れ部分でブレーキ板ライニングの外周部分が
引っかかり(乗り上げ)、ライニングの一部が剥がれながら、ライニング接着面に大きなせん断力が作用し
ブレーキ板ライニングが剥離する場合があります。

3. 対策

使用経過により、ブレーキ板ライニングと共に、ライニングとの接触面(ブレーキ箱、圧力板、摩擦板)も
摩耗して、段差が付いていきます。ブレーキ板交換時は、この段差も確認して頂き、鋭いエッジや、
面荒れが発生している場合はヤスリ、サンドペーパー、ベビーグラインダー等で補修して頂き、摩耗段差が
1 mm を越える場合は、ブレーキ箱、圧力板、摩擦板もあわせて交換される事を推奨します。

また、上記の様な現象(ブレーキ板ライニング外周部分の欠け)が発生する傾向がある場合は、
ブレーキ板交換時にあわせて、ブレーキ板ライニングと接触する側(ブレーキ箱、圧力板、摩擦板)の
部品も早期に交換される事を推奨します。

以上

件 名	ブレーキ板交換時の注意事項	発行日付	2003 年 7 月 1 日	周知対象区分
		三菱電機ホイス株式会社 福岡市西区今宿東 1-1-1 〒819-0192 TEL 092-805-3400		SC